

## 全国スキーパトロール総会討論会テーマ

- ① パトロールの待遇
- ② パトロール隊の中で有資格者は何人
- ③ 研修会やりたいこと
- ④ スキー保険について（業務中）

### ■北海道・北東北

- ① ボランティアが多い，マテリアル補助が欲しい，毎年5円アップ
- ② 資格をとるための補助があれば
- ③ 県連でやっているのでOK
- ④ SAJ 保険

### ■南東北ブロック

司会：安田，須藤，馬場

- ① 1万円以下：少なくなる  
1万円以上：長野でも集まらない  
8千円：3名  
7千円：1名  
6400：交通費込み  
ボランティア：弁当代のみ
- ② 99.9%：13名あたら  
80%：5名  
50%：6名  
30%：2名
- ③ 資格継続，救急隊との連携，宮城・青森は少ない，止血・バックボード，手作りブルーシートポート
- ④ 会社が入っている 労災・山形  
クラブ単位  
知らない
- ⑤ その他  
スノーモービル：使えるところは使う，客がいる範囲は圧雪車  
外人対応：ガイドブック，ケガ，タクシー無料（蔵王）  
コース外看板，たらいまわし

## ■北関東ブロック

### ① 地域によって異なる（ボランティア）

※雪無し県パトロールはどう考えるか

時給千円程度なら・・・2

日給1万円は必要（1ヶ月休みを入れても25万円程度は）・・・3

スキーイントラは時給1100円以上もらえるのに、パトは1日拘束されるのでイントラより高くていい

最低1万円

※現役パトは

1日1万円程度（手当込み）

※待遇改善の課題

仕事量がスキー場によって異なる，ネットの数，けが人の数  
個人の指向の違い 滑れるから良い，トレーニング等

### ② 栃木 H 5/20

山形 ほぼ100%

栃木 M 4/6

※比率についてどう思うか

スキー場パトは全員有資格と思っていた 2

できれば100% 3

少なくとも少なくとも50%

スキー場によって待遇は異なる

長野県：県パト制度

会社によって，公パト受検費用補助の有無，研修会参加補助の有無

スキー場の規模でパト人数が決まっているわけではない→必要人員が決めにくい

スキーその他のレベル等によって即戦力になるかどうか

栃木 H スノーボードパトロール（非SAJ）も活躍

スノーボードパトロールについて→スキーと違って良い，動きづらい（ポール設置等）

### ③ 現役パト：別の場所でアキヤを牽きたい，パト室等を見せてもらいたい（救護室等），

もっと滑りたい，現場での対応の仕方を知りたい，他のスキー場の現場の動き，

雪無しパト：モービルに乗りたい，バックカントリー，アキヤが牽きたい，その時々  
の研修会がそれぞれ良い，意見交換が大切，ヒヤリハット体験等，圧雪車に乗りたい

### ④ 勤務パト→施設賠償保険

勤務パト→施設賠償，ボランティア→自身の保険で対応

## ■南関東ブロック

- ①雪なし県が多数で、実際にパトロールに従事している人が1名、OBが1名でした。
  - ・このことから、実務者からは意見が出なかった。
  - ・OBの方は、20～30年位前は相当によかったとのことであった。現状は不明とのこと。
  - ・雪なし県の方がパトロールに従事した場合は、の問いについては、時給1,000円程度は必要では？（スキースクールとの格差）
- ②実務者の方からは、このような資格が必要なのかと疑問の声が出た。人数は不明。

その他の参加者からは、事故防止や事故が発生した際の的確な処置ができる技術と知識とすることで必要であると答あり。（クラブや協会等の行事で必要性があるため）
- ③・今回のような内容（ロープアクセス等）研修をして欲しい。（雪なし県資格者）
  - ・スキー場全部を滑りたい。（テーマだけではない技術の研修も必要）
  - ・実務者から、このような研修は意味がないのではとの意見あり。
- ④・実務者からの回答は無し。
  - ・他の方々是个々でスキー保険・パトロール保険に加入しているとのこと。

## ■甲信越ブロック

- ① 7千円スタート（新人）
  - 8千円（週末非常勤）
  - 1万円（県パト3年以上）
  - 1.2万円（公パト3年以上）＋役職手当
  - 1.0万円（平均）
- ② 20～50% 1パトロール隊の中で
- ③ 現地パトの仕組みを見たい
  - スキー場の全コースを滑りたい
  - 現場以外の方はアキヤを牽きたい
  - 新しい機材の研修

### 保険

従業員がパス券を借りるときは任意保険に入っていないとだめ  
ボランティアの人は従事していないから入れない（労災）

■西日本ブロック

- ① 07:30～17:00 で 8 千円／日  
時給 900 円  
1 万円／日  
ナイターは 1.5 万円  
6.5～1.0 万円（経験による）  
4 千円／日  
5 千円／日
- ② 索道協会が入る  
個人加入  
スポーツ指導者保険  
スキー場で入っている保険と個人の保険
- ③ 全員  
1/3
- ④ 加盟団体主催の研修会で参加者は増えた  
リフトからの救助が楽しみ  
昔は竹棒で救助した  
リフトの下で実演して見せて下ろす。リフトが止まったらリフト係，パト，スクール，従業員全員で行う。
- ⑤ 以前は日赤講習が含まれていた  
日程が 1 泊 2 日になったため，日赤は無理になった  
パト隊長に全日本からの引き継ぎはあるか  
パト技術員から伝達してもらえない  
教程のロープワークが難しくて気に入らない  
舳いや巻き結びはよく使う